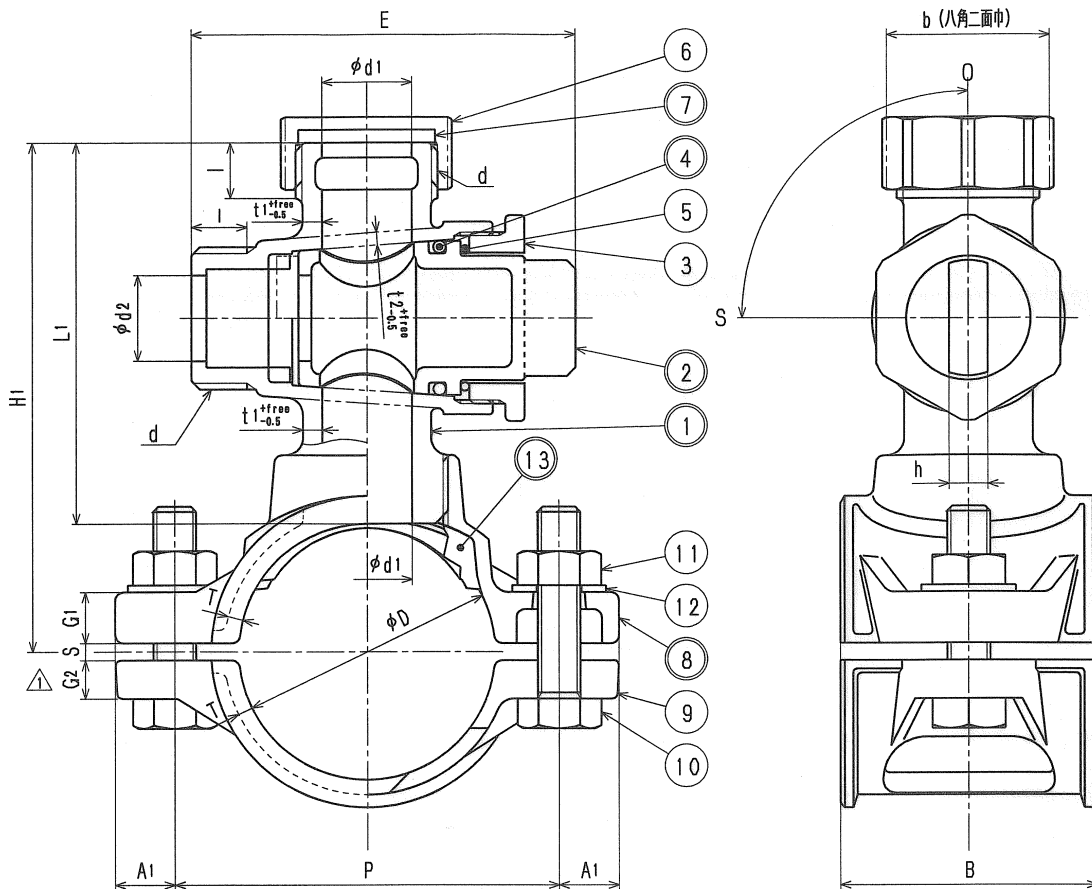




接水	品番	部 品 名	材 質	規 格 番 号	記 号	摘 要
○	1	胴	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 CAC406	CAC406	鋳造去表面処理
○	2	閉止	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 CAC406	CAC406	鋳造去表面処理
	3	グラッド	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 CAC406	CAC406	
○	4	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	5	リング	りん青銅線	JIS H 3270	C5191W-H	
	6	キャップ	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	7	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
○	8	サドル	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 CAC406	CAC406	鋳造去表面処理
	9	バンド	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	10	六角ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	11	六角ナット	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
	12	ワッシャ	冷間延延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	13	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をします。

1. t1及びt2の許容差は、 $\pm 0.5\text{mm}$ とする。
2. d1の許容差は、 $\pm 0.3\text{mm}$ とする。
3. L1は止水機構の上端面からボールまでの距離とする。
4. dのねじは、JIS B 0202による。ただし、許容差はJIS B 0202の
附属書に規定するB級とする。
5. 六角ナットの表面には焼付防止のため、二硫化モリブデン処理を施す。
6. JWWA B 136 水道用ポリエチレン管サドル付分水栓に準拠する。

寸法表

呼び径	BSP (-L)	BSP-K (-L)	d	d1	d2	t1	t2	h	l	L1	E	D	T	B	P	A1	G1	G2	S	ボルト		b	H1
																				呼び	長さ		
40×13	○	—	G3/4	14	14	4.0	2.5	9	11	76	73.5	48	3.5	57	84	14	8	9	4	M10	40	32	101
40×20	○	○	G1	21	20	4.5	3.0	9	13	89	90.0	48	3.5	57	84	14	8	9	4	M10	40	38	113
50×13	○	—	G3/4	14	14	4.0	2.5	9	11	76	73.5	60	3.5	60	90	14	12	9	4	M10	45	32	106
50×20	○	○	G1	21	20	4.5	3.0	9	13	89	90.0	60	3.5	60	90	14	12	9	4	M10	45	38	119
50×25	○	○	G1 1/4	26	25	6.0	3.0	9	15	100	97.0	60	3.5	60	90	14	12	9	4	M10	45	47	130

※主材料がビスマス青銅鑄物2種の場合、品番の末尾に『-L』を付加する。

来歴	2010.9.25	形状変更のため2005.8.8付図面より転記	宇田川
No	日付	理由	担当
該当規格	JWWA B 136		

承認	検図	製図	設計	品番	BSP (-L) , BSP-K (-L)
宇田川	宇田川	宇田川	宇田川	品名	サドル分水栓, サドル分水栓神戸市形
				Free	mm
株式会社タブチ				日付	2010年 9月17日
					A3